



日本学生支援機構奨学金

採用候補者(予約採用)に決定された方へ

【高等学校等で予約採用の申し込み手続きをした方が対象です】

- 日本学生支援機構の奨学生採用候補者に決定している方で、奨学金を受ける方は、全員が入学後に以下の手続きを行う必要があります。

1. 入学前に、申込み内容の確認や、必要な書類の準備を行う



2. 「採用候補者決定通知【提出用】」および必要書類(該当者のみ)を学務課に提出する



3. 決定通知提出時に、「識別番号(ユーザ ID・パスワード)を受け取り、「進学届」を提出する



4. 最短 5 月に奨学生として採用・支援開始(2026 年 4 月に遡って支援)

⚠ 手続きをしない場合は、奨学金や授業料減免を受けることはできません!

1. 入学前に、申込み内容の確認や、必要な書類の準備を行う

- JASSO の WEB サイト「[大学等奨学生採用候補者\(予約採用\)に決定された方へ](#)」より、
 - ・「採用候補者(予約採用)に決定したみなさんへ(動画)」の視聴
 - ・「採用候補者のしおり」の熟読を行い、奨学金への理解を深め、今後必要となる手続きを必ず確認してください。

- 奨学金振込口座(学生本人名義)の確認・準備をする。
奨学金の振込口座として、学生本人名義の口座の登録が必要となります。
給付奨学金の振込額が 0 円の方も含め、全員が口座の登録必須となりますので、
まだ学生本人名義の口座を持っていない方は、必ず事前に開設をしてください。

※奨学金振込口座として使用できない金融機関がありますのでご注意ください。

採用候補者のしおり 給付奨学生:P.17 貸与奨学生:P.13 参照

- <<貸与奨学生のみ>>保証制度の確認をする。 採用候補者のしおり P.14~17 参照
申込み時に選択した保証制度について、選任条件や採用後に必要な手続きを改めて確認してください。また、人的保証を選択する方は、「連帯保証人」「保証人」に、機関保証を選択する方は、「本人以外の連絡先」として選任する予定の方に必ず承諾を得てください。

2. 「採用候補者決定通知【提出用】」および必要書類(該当者のみ)を学務課に提出する

「採用候補者決定通知【提出用】」等の提出日を下記のとおり設けます。

●提出場所: 図書館棟 2 階 学務課学生係(自動ドア前特設ブース)

『採用候補者決定通知 提出日程』(予定)

学部	日程	提出時間
応用生物学部	4月9日(木)	9:30~11:30
コンピュータサイエンス学部		13:00~16:00
工学部	4月10日(金)	9:30~11:30
メディア学部		13:00~16:00

※ご自身の学部の時間に来られない場合は、他の学部の時間に来ていただいても構いません。
また、やむを得ない事情により4月9日、10日での提出が難しい場合は、その旨を次ページに記載の「お問い合わせ先:奨学金担当」宛てにお知らせください。

●提出書類

《全員が提出する書類》

◆「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】」

- 事前に「採用候補者決定通知【本人保管用】」を点線で切り離してください。
- 「決定通知【提出用】」の裏面に黒ボールペンで必要事項を記入してください。

《該当者のみが提出する書類【給付奨学生・自宅外通学者対象】》

給付奨学金が採用候補者として決定しており、「自宅外通学」の要件を満たしている方は、下記①・②の書類を提出してください。
自宅外通学と認められた場合は自宅外通学の金額で支援を受けることができます。

①  「[自宅外通学申請届\(通学形態変更届\)](#)」(PDF 書類) ※ダウンロードしてください。
⇒[記入例](#)  を必ず確認のうえ、記入をしてください。

② 自宅外通学であることの証明書類

⇒契約書の内容等によって提出が必要な書類が異なります。

[対象区分・必要証明書類確認チャート](#)  でご自身が提出する書類を確認してください。

なお、各証明書類には必ず含まれていないといけない項目が定められています。

書類上で必要な項目が確認できない場合は、不備となりますので、**必ず上記の「対象区分・必要証明書類確認チャート(裏面)」をご確認ください。**

※本学の学生会館(寮)へ居住される方へ

②として必要な「在寮証明書」は学務課で用意しますので、ご自身で用意する必要はありません。①の「自宅外通学申請届」のみご提出ください。

3. 決定通知提出時に、「識別番号(ユーザ ID・パスワード)」を受け取り、「進学届」を提出する

奨学金を受けるためには、「スカラネット(インターネット)」から指定期日までに「進学届」を提出する必要があります。「採用候補者決定通知【提出用】」等の書類と引き換えに、「進学届」の提出に必要な「識別番号(ユーザ ID・パスワード)」をお渡しします。
学務課より「識別番号」を受け取ったら、速やかに「進学届」を提出してください。

「進学届」では、申込情報や生計維持者情報、保証制度などの確認を再度行います。
貸与奨学金の辞退や月額変更も「進学届」で行うことができます。

「進学届」の提出手順については、「採用候補者決定通知」の提出時に改めてご案内します。

●「進学届」提出期限:2026年4月17日(金)(予定)

- ※「採用候補者決定通知【提出用】」の提出前に手続きを進めることはできません。
- ※上記の期限を過ぎた場合は、採用月(振込開始月)が遅れる可能性があります。

4. 最短5月に奨学生として採用・支給開始(2026年4月に遡って支援)

「採用候補者決定通知【提出用】」および「進学届」を指定期日までに提出した場合は、2026年5月に正式に採用となります。
5月に採用となった方の奨学金初回振込日は2026年5月15日(金)の予定です。
※4月分と5月分があわせて登録口座に振り込まれます。

=====

〈お問い合わせ先〉

〒192-0982 東京都八王子市片倉町 1404-1

東京工科大学 学務課学生係 奨学金担当

TEL 042-637-2114 メールアドレス jm-hcshogakukin@stf.teu.ac.jp

窓口および電話等によるお問い合わせの受付時間:9:00-16:30(土日祝日を除く)

表面

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。
令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知(提出用)

令和7年10月15日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A00001	
氏名	学校用 見本 (カ*ヨウウミホ)		様

* 99999901 #6999999

【本人保管用】は進学届提出の際に必要なパスワードが記載されていますので手元に保管してください。

※コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	給付奨学金	貸与奨学金	入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与・第一種奨学金・第二種奨学金の審査を希望する	希望する

選考結果	給付奨学金(※1)	貸与奨学金			
		候補者決定 第I区分(多子世帯)	ア〜ウのうち、「候補者決定」と記載のものを1つだけ選択できます		
			ア:併用貸与 候補者決定	イ:第一種奨学金 候補者決定	ウ:第二種奨学金 候補者決定
要件・必要書類の提出等(※2)	国籍・在留資格等	○	○	○	○
家計	収入に関する基準	○	○	○	○
	資産に関する基準(※3)	○			
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○	○
	高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○	○
	マイナンバー手続き・確認書等	○	○	○	○
	その他必要書類	○	○	○	○

※1 給付奨学金の選考結果欄に「多子世帯」の表示があれば、多子世帯に属していると判定しています。その場合、授業料等減免は第I区分と同等の支援を受けることができます。ただし、「授業料等減免のみの支援」が表示されている場合、給付奨学金の支給はありません。また、「第IV区分私立理工農」の表示があれば、私立学校の理工農学科のうち、国又は地方自治体から当該区分の対象であると認められた学科に進学した場合、第IV区分の額の授業料等減免の支援の対象となります。選考結果をふまえてどのような支援が受けられるか、本機構ホームページに掲載の「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページを参照してください。

※2 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類の不備未届出等の理由による判定不可を含む)、「-」は申込時に希望していないため未判定であることを表します。

※3 給付奨学金の資産に関する基準は、申告した資産額合計が5,000万円未満の場合は「○」、多子世帯に属しているとして判定されておりかつ資産額合計が5,000万円以上3億円未満の場合は「△」、どちらにも該当しない場合は「×」が記載されています。「△」や「×」である場合は、給付奨学金の支給はありません。なお、貸与奨学金には資産に関する基準が存在しないため、一律で斜線表示としています。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金(無利子)	第二種奨学金(有利子)	入学時特別増額貸与奨学金(有利子)
	第I区分(多子世帯) ◆ 生活保護受給世帯		併用貸与の利用可 最高月額利用:可 猶予年限特例:対象	
申込時の選択内容	貸与額 返還方式 保証制度 利率の算定方法	***** ***** ***** *****	最高月額 所得連動返還方式 機関保証 *****	月額120,000円 定額返還方式 人的保証 利率見直し方式

(注意事項)
 ① 必ず本通知に同封されている「採用候補者に決定した皆さんへ」及び本機構ホームページに掲載の「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を読んでください。
<http://www.jass.o.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhoshu/index.html>
 ② 国内大学等進学者は、裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。
 ③ 海外大学進学者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」29ページに従って手続きを行ってください。



※採用候補者決定通知を紛失した方へ 採用候補者のしおり P.5~6 参照

「スカラネット」より【採用候補者決定通知(簡易版)】を印刷し、裏面に学籍番号等の必要事項を記入して提出してください。

裏面

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】
※海外大学進学者は記入不要です。

学籍番号	※4月1日(水)に交付される学生証を確認してください。		
学部・学科			
氏名(カナ)	全員記入してください。		
氏名(漢字)			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒 ※進学後に学生本人が住む住所を記入してください。	
	電話番号	-	-
		携帯 電話 番号	-

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について **該当する箇所すべてにチェックを入れてください。**

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ※「貸与奨学生採用候補者のしおり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。
 ①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 : 202 年 月 日
 ②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないことを日本政策金融公庫へ確認した日付 : 202 年 月 日

インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(「国の教育ローン」を申し込んで利用できた場合又は申し込まなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

★本通知【提出用】を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。